

座敷にお雛さまがいっぱい 瀬戸屋敷ひなまつり

まちかど
トピックス



2月16日(火)から3月7日(日)まで、町婦人会が運営主体となり、瀬戸屋敷でひなまつりが行われ、期間中に1万9千人の観光客や町民が訪れました。

瀬戸家収蔵のお内裏さま、お雛さまや婦人会手づくりの7,000個以上のつるし雛が飾られ、瀬戸屋敷はひなまつり一色に包まれました。

ところ狭しと飾られた色鮮やかな段飾りやつるし雛飾りに思わず見入ったり、写真を撮ったりしている観光客の姿が多く見られました。

産業振興課 ☎84-0317

市民が 熱演!! 市民参加劇 「見上げる富士より出ずる河」



現代からタイムスリップした高校生たちが400年にわたる酒匂川治水の歴史を体験する物語。

「緊張しましたが楽しく演じました」(写真中央が秋谷さん)

2月27日(土)、南足柄市文化会館大ホールで、酒匂川治水400年を記念した市民参加劇「見上げる富士より出ずる河」が公演されました。

出演者(40人)はすべて公募で参加した地域住民で、演出を担当した伊豆の国市劇団「いず夢」の座長である(女優)藤田弓子さんの指導のもと、稽古を積み重ね、晴れ舞台で精いっぱい演じ、観客を感動させました。

企画政策課 ☎84-0312

「市民参加劇に初めて参加して」

秋谷 美理さん(円中)感想

今回の劇のテーマは酒匂川の歴史。幼いころから開成町に住んでいたので、私にとって酒匂川はとても身近な存在です。しかし、酒匂川の歴史についていえば、学ぶ機会が少なく、あまり知らないのも事実でした。そのため、今回参加して、気持ちを込めて芝居をすることができただけでなく、酒匂川の歴史やたいせつさを知ることができたと思います。

初めはまったくの未経験のことへの挑戦なので不安でしたが、藤田弓子さんをはじめ参加者の皆さんに指導していただくことができ、とてもよい経験になりました。

～平成21年度国際交流事業～

国や文化の違いを楽しく学習

平成21年度の国際交流事業が、2月2日(火)に文命中学校で、3月10日(水)には開成小学校で、神奈川工科大学(厚木市)で学ぶ留学生(計8人)の参加により行われました。



タイの仏像を紹介する留学生

留学生の出身国は、ウガンダ、韓国、コートジボワール、サウジアラビア、タイ、中国で、来日した理由や出身国と日本との違い、出身国の歴史や文化、また、観光スポットや流行など、幅広い話題に生徒や児童は興味深く聞き入っていました。

生徒や児童は、自分たちで調べた日本の文化を発表するなど、貴重な学習機会となりました。さらに、いっしょに給食を食べたり、レクリエーションをしたりするなかで、交流を深めました。



ウガンダからの留学生の話に聞き入る児童

自治活動応援課 ☎84-0315

編集・発行 開成町町民サービス部自治活動応援課

2010年(平成22年)4月1日 5,500部発行

〒258-8502 神奈川県足柄上郡開成町延沢773番地
電話 0465(83)2331 FAX 0465(82)5234
ホームページアドレス <http://www.town.kaisei.kanagawa.jp/jitika@town.kaisei.kanagawa.jp>
メールアドレス

2100

SHYINK
SOYINK

この広報紙は環境にやさしい古紙配合率100%の再生紙と大豆インキを使用しています。